

お知らせ

楽天グループ株式会社
一般財団法人全日本大学バスケットボール連盟

楽天とJUBF、世界各国からトップレベルの大学チームが集結する 「World University Basketball Series 2023」を今年8月に東京で開催

- 昨年から規模を拡大し、7つの国と地域から計8大学が参加してトーナメント方式で対戦 -

楽天グループ株式会社（以下「楽天」）と一般財団法人全日本大学バスケットボール連盟（以下「JUBF」）は、トップレベルの大学男子バスケットボールチームを対象とする大会「Sun Chlorella presents World University Basketball Series 2023」（以下「WUBS 2023」）を開催することになりましたのでお知らせします。



2023年8月10～13日
代々木第二体育館

ラドフォード大学(アメリカ)
ペルバナス・インスティテュート(インドネシア)
シドニー大学(オーストラリア)
高麗大学校(韓国)
国立政治大学(チャイニーズ・タイペイ)
東海大学(日本)
白鷗大学(日本)
アテネオ・デ・マニラ大学(フィリピン)



「WUBS 2023」は、JUBFによる主催で、楽天でアスリート支援をはじめスポーツ事業をグローバルで展開する「Rakuten Sports」が運営協力して開催します。昨年に続く第2回大会となる今大会は、昨年同様、株式会社サン・クロレラがタイトルパートナーとして協賛し、2023年8月10日（木）から13日（日）の4日間、国立代々木競技場 第二体育館にて実施します。今年は新たに北米とオセアニアの大学が出場し、アジア以外の地域を含むアメリカ合衆国、インドネシア、オーストラリア、韓国、チャイニーズ・タイペイ、日本、フィリピンの7つの国と地域から、計8大学の男子バスケットボールチームが参加します。観戦チケットは本日より公式サイト（<https://wubseries.com>）にて販売を開始しました。

出場校は、山崎一渉選手が所属する米国のラドフォード大学、インドネシアのペルバナス・インスティテュート、オーストラリアのシドニー大学、韓国の高麗大学校、チャイニーズ・タイペイの国立政治大学(NCCU)、「第74回全日本大学バスケットボール選手権大会」の優勝校と準優勝校である日本の東海大学と白鷗大学、そして「WUBS」第1回大会の優勝校であるフィリピンのアテネオ・デ・マニラ大学が参加します。今大会では、8月11日（金）から13日（日）の3日間で計12試合のノックアウトトーナメント方式に

て試合を行い、シリーズチャンピオンを決定します。また、8月10日（木）には「Opening Night」（仮称）として、バスケットボール男子 日本学生選抜（JUBF 選抜）とアテネオ・デ・マニラ大学によるエキシビションマッチを実施します。

JUBFの会長で「World University Basketball Series 実行委員会」会長の林 直樹は次のようにコメントしています。「昨年スタートした『WUBS』が本年第2回大会の開催をみる運びとなりました。これもひとえに関係各位のご尽力の賜物と感謝いたしております。今回は米・NCAAの大学も参戦し8大学での開催となり、昨年にも増して熱き戦いが繰り広げられ魅力ある大会になることを期待しております。そしてこの大会を通じて、各国の大学バスケットボール界の発展と友好の輪が広がっていくことを念じております。社会的規制も緩和されてきておりますので、ぜひ多くのバスケットファミリーの皆様にご参集いただき、感動と笑顔あふれるこの大会をお楽しみいただけたらと思っております」

株式会社サン・クロレラ代表取締役社長の中山 太氏は、次のようにコメントしています。「昨年に引き続き、『WUBS』にパートナー企業として関わらせていただくことを光栄に思っております。今年に参加大学数は昨年の4大学から8大学に増えており、『WUBS』のプレゼンスが上がっていることを感じております。『WUBS』初代王者のアテネオ・デ・マニラ大学に加え『第74回全日本大学バスケットボール選手権大会』で優勝した東海大学やNCAA Division1のラドフォード大学の参戦など、昨年以上に見どころの多い大会となっており、多くのバスケファンの皆さんと試合会場でお会いできることを楽しみにしております」

楽天とJUBFは、今後も「WUBS」を通じて次世代の有望なアスリートに活躍する機会を提供し、世界中のファンにバスケットボールの魅力を発信するとともに、バスケットボール界の発展に寄与する取り組みを続けてまいります。

■ 「WUBS 2023」参加チームのコメント

ラドフォード大学（米国）ヘッドコーチ ダリス・ニコルズ氏

「『WUBS 2023』にご招待いただき、大変光栄です。今大会は私たちにとって、コート内外で学び、成長することができるとても素晴らしい機会になると思います」

ペルバナス・インスティテュート（インドネシア）ヘッドコーチ ラクマッド・ヒダヤ氏

「『WUBS 2023』に参加できることを楽しみにしています。今大会はチームにとって、大学バスケットボール界において自分たちがどのような位置にいて、何を改善できるかを考える、素晴らしい機会になると思っています。また、ともに歩んでいく仲間と出会う機会にもなると考えています」

シドニー大学（オーストラリア）ヘッドコーチ トム・ガーレップ氏

「シドニーの大学バスケットボール、そしてオーストラリアの大学バスケットボールを代表して『WUBS』に出場する機会をいただき、とても感謝しています。このような大会に招待いただくことを光栄に思っています。主催者や対戦相手への敬意とともに、オーストラリアが誇る闘争心を胸に大会に

臨みたいと思います」

高麗大学校（韓国）ヘッドコーチ チュ・ヒジョン氏

「コロナ禍によって国際大会を行うのが大変な状況でしたが、昨年につき、『WUBS 2023』を開催できることをお祝い申し上げます。高麗大学校が韓国代表として参加することを大変嬉しく、光栄に思っております。私たち高麗大学校は2021年と2022年の大学リーグ優勝チームで、韓国における大学バスケットボールを代表し、韓国のプロバスケットボール選手を最も多く輩出した歴史と伝統を持つ名門大学です。今回の『WUBS 2023』で世界的な選手たちとともに大会を行うことは、学生選手たちにも良い経験になると思います。すべての出場チームが今大会を通じて発展することを願っています」

国立政治大学（チャイニーズ・タイペイ）ヘッドコーチ 陳子威（チェン・ツーウェイ）氏

「今回も『WUBS』に招待していただき、感謝しています。他国の優秀な大学バスケットボールチームと試合ができることを楽しみにしています。本大会は私たちにとって世界のトップと競うための貴重な機会であり、私たちを招待してくださったJUBFと『Rakuten Sports』の皆様に感謝いたします。チャイニーズ・タイペイの大学バスケットボールのチャンピオンとして最高のパフォーマンスを披露し、他国の選手やコーチと交流できることを楽しみにしています」

東海大学（日本）ヘッドコーチ 陸川 章氏

「今回が2回目となる『WUBS 2023』に参加できることを大変光栄に思います。日本の地に世界の強豪大学が集まり雌雄を決する大会は、過去を振り返ってもないと思います。この貴重な機会に、チーム全員で臆することなく全力で挑み、最高の経験を得たいと考えています。是非、会場に足を運んでいただき、応援のほどよろしく願いいたします。最後に、今大会を開催いただきます全日本大学バスケットボール連盟、『Rakuten Sports』の皆様、そしてタイトルスポンサーを務めていただきますサン・クロレラ様に心より感謝申し上げます」

白鷗大学（日本）ヘッドコーチ 網野 友雄氏

「今回『WUBS 2023』に出場できることに感謝しています。出場する各チームとの国際交流も楽しみながら、本学らしくディフェンスからリズムを取れるように頑張ります。そして、『WUBS 2023』を通してバスケットボールの魅力が多くの人に伝わるように全力でプレーしますので、応援よろしく願いいたします」

アテネオ・デ・マニラ大学（フィリピン）ヘッドコーチ タブ・ボールドウィン氏

「私たち『ブルーイーグルス』は、昨年につき2023年も『WUBS』に参加できることを楽しみにしています。今回、私たちは新体制で大会に臨む予定です。バスケットボールを通じて国際的な経験を積み、日本で再び試合を行える機会となる今大会は、私たちにとって2023年における最もエキサイティングなイベントの一つになると思います」

■ 「Sun Chlorella presents World University Basketball Series 2023」開催概要

大会名： Sun Chlorella presents World University Basketball Series 2023

主催：一般財団法人全日本大学バスケットボール連盟（JUBF）

主管：World University Basketball Series 組織委員会

運営協力：Rakuten Sports

日程：2023年8月10日（木）～13日（日）

会場：国立代々木競技場 第二体育館（東京都渋谷区神南 2-1-1）

大会形式：トーナメント方式（ダブルエリミネーション方式）

試合数：計13試合（エキシビジョンマッチ1試合、トーナメント12試合）

大会スケジュール：

【Opening Night（仮称）】

日程：2023年8月10日（木）19:00～

内容：バスケットボール男子 日本学生選抜（JUBF 選抜）とアテネオ・デ・マニラ大学（第1回大会優勝校）によるエキシビジョンマッチ

- 開場予定 16:45～

- 試合開始 19:00～ 日本学生選抜（JUBF 選抜） vs アテネオ・デ・マニラ大学（フィリピン／第1回大会優勝校）

【トーナメント1回戦】

2023年8月11日（金）

- 開場予定 10:15

- Game (1) 11:00～ 東海大学（日本） vs 国立政治大学（チャイニーズ・タイペイ）

- Game 2 13:30～ 高麗大学校（韓国） vs ラドフォード大学（アメリカ）

- Game 3 16:00～ ペルバナス・インスティテュート（インドネシア） vs 白鷗大学（日本）

- Game 4 18:30～ シドニー大学（オーストラリア） vs アテネオ・デ・マニラ大学（フィリピン）

【準決勝・他2試合】

2023年8月12日（土）

- 開場予定 10:15

- Game 5 11:00～ Game 1 の敗者 vs Game 2 の敗者

- Game 6 13:30～ Game 3 の敗者 vs Game 4 の敗者

- 準決勝①（Game 7） 16:00～ Game 1 の勝者 vs Game 2 の勝者

- 準決勝②（Game 8） 18:30～ Game 3 の勝者 vs Game 4 の勝者

【決勝・各順位決定戦】

2023年8月13日（日）

- 開場予定 10:15

- 7位決定戦（Game 9） 11:00～ Game 5 の敗者 vs Game 6 の敗者

- 5位決定戦（Game 10） 13:30～ Game 5 の勝者 vs Game 6 の勝者

- 3位決定戦（Game 11） 16:00～ Game 7 の敗者 vs Game 8 の敗者

- 決勝（Game 12） 18:30～ Game 7 の勝者 vs Game 8 の勝者

※当日のスケジュールは変更になる可能性があります。



参加チーム： ラドフォード大学 (米国)、ペルバナス・インスティテュート (インドネシア)、シドニー大学 (オーストラリア)、高麗大学校 (韓国)、国立政治大学 (チャイニーズ・タイペイ)、東海大学 (日本)、白鷗大学 (日本)、アテネオ・デ・マニラ大学 (フィリピン)

競技規則： FIBA 競技規則に則る

配信予定： 楽天が運営する NBA (ナショナル・バスケットボール・アソシエーション) の日本国内向け動画配信サービス「NBA Rakuten」

※配信先は今後追加となる場合があります。

チケットに関するお問い合わせ先： com-ticket-wubs@mail.rakuten.com

大会に関するお問い合わせ先： com-wubs@mail.rakuten.com

■「Rakuten Sports」について

「Rakuten Sports」は、プロスポーツチーム、アスリート、スポンサー、権利ホルダーとの共通の価値観に基づくパートナーシップの構築に取り組んでいます。

<https://biz.sports.rakuten.net/>

■全日本大学バスケットボール連盟 (JUBF) について

全日本大学バスケットボール連盟は、日本の大学バスケットボールの強化、普及、発展を目的とした団体です。JUBF は、日本バスケットボール協会、大学体育協会の会員でもあり、現在、男子 352 チーム、女子 293 チームが登録しています。日本の学生連盟は 9 つの地区で、全 11 連盟に分かれており、それぞれの地区の学生連盟が大学バスケットボールを統括しています。

■株式会社サン・クロレラについて

サン・クロレラは、緑藻類の「クロレラ」を主力とした製品を世界各国で展開する健康食品会社です。クロレラは植物性の良質なタンパク質をはじめ、ビタミン、ミネラル、食物繊維など身体に不可欠な 60 を超える栄養素・成分を含有します。クロレラの持つ栄養成分が注目され、アンチドーピング認証を取得しているサン・クロレラ A パウダーを米国プロバスケットボールチームである BROOKLYN NETS がオフィシャルスーパーフードとして採用したほか、プロバスケットボールプレーヤーである渡邊雄太選手も体づくりに摂り入れるなど、多くのアスリートに活用されています。また、若きバスケットボールプレーヤーを育成する「GLOBALLERS プロジェクト」を手掛けるなど、クロレラを通じて未来ある選手の発掘・育成にも注力しています。

サン・クロレラ公式サイト： <https://www.sunchlorella.co.jp/>

GLOBALLERS プロジェクト公式サイト： <https://scgloballers.com/>

以上

【お問い合わせ先】

楽天グループ株式会社 広報部

TEL : 050-5817-1104 E-mail : pr@mail.rakuten.com

※本メールは送信専用アドレスからお送りしております。本メールに直接ご返信いただくと、自動的にご返信可能な「pr@mail.rakuten.com」が返信先の宛名に差し込まれます。

※別途、アドレスを入力してメールを送信される際は、お問い合わせ欄に記載しておりますメールアドレスをご利用いただくようお願いいたします。